

研究のご協力をお願い

札幌麻生脳神経外科では下記の臨床研究を行います。皆様におかれましては本研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますよう、お願いいたします。

なお、本研究への参加を希望されない場合、または本研究に関するお問い合わせは、お手数をかけますが、当院連絡先までご連絡ください。

1. 研究名： 言語野における時間短縮 functional ASL(fASL)の有用性について

2. 研究の対象

2023 年 2 月(倫理審査承認)から 2023 年 8 月で言語野についての functional MRI(fMRI)がオーダーされた全ての患者様と健常ボランティア数名で行います。

3. 研究期間

2023 年 2 月(倫理委員会承認後)～2023 年 9 月 30 日

4. 研究目的

これまで当院における fMRI は 3:12 の撮像時間で複数回の Rest と task を行うため、この作業は脳に障害が起こった患者様にとって非常に煩雑です。その一方で fASL は 1 分程度の撮像時間で task のみ行うため、患者様にとって大きな負担軽減となります。そこで、本研究は fASL を用いて短時間での言語野描出が可能か検討を行います。

5. 研究方法

2022 年日本放射線技師会学術大会にて、運動野における時間短縮 fASL についての学術発表を行いました。発表時の 47 秒プロトコルを基本とし PLD(1000,1500,2000, 2500,3000ms)を変化させ、複数人の言語野の左右比を観察する事で最適な PLD を設定します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号以外は匿名データとして扱うことで個人情報の管理を徹底します。

7. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は研究責任者が保管・管理します。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院連絡先：

札幌麻生脳神経外科病院 放射線科 林 哲司

住所 札幌市東区北 22 条東 1 丁目 1 - 4 0

電話 0 1 1 - 7 3 1 - 2 3 2 1